

# 梅だより



**LIBRARY**  
図書館 広報誌 22号  
2007年 6月発行

**SHOKEI GAKUIN UNIVERSITY** 

URL : <http://www.shokei.ac.jp/lib/>  
名取市ゆりが丘4丁目10-1  
TEL : 022-381-3440 FAX : 022-381-3441

新年度を迎えてから、早2ヶ月が経ちました。そろそろ、心にも余裕ができるころかと思えます。余裕が出てきたところで、読書はいかがでしょうか？今回は3人の先生方にオススメの本を聞いてみました！

## 『沈黙の春』（レーチェル・カーソン著・青樹築一訳／新潮社）

「いつもだったら、コマツグミ、ネコマネドリ、ハト、カケス、ミソサザイの鳴き声で春の夜は明ける。だが、いまはもの音一つしない。（中略）ここをおとずれる生き物の姿もなく、沈黙が支配するだけ」。ショッキングな「明日のための寓話」で始まる本書（原題 Silent Spring）は、生物学者としての知識を基盤として化学物質、特に殺虫剤の乱用が生物の存在を脅かしていることを指摘した環境問題についての古典である。出版（1962年）の後、様々な化学物質を創出して便利な生活を追求していた多くの人から厳しい批判を受けながらも、著者は膨大な客観的データに根拠をおいた自説を訴え続け、人間活動に大きな変化をもたらすほどの影響を与えるに至った歴史的書物である。今日においてもなお新鮮な驚きと環境保護への示唆を与えるものであり、大学生には読むことを強く薦めたい。

（生活環境学科 斎藤紘一）

## 『経済が社会を破壊する—いかにして人間が育つ社会をつくるか—』

（玉村公宏著／NTT出版）

## 『この国の未来へ—持続可能で「豊か」な社会—』（佐和隆光著／ちくま新書）

今日、日本は「改革」の名のもとに、これまでとは異なる社会経済システムを構築しつつあります。しかし、それが望ましい結果をもたらすかどうか、の判断はまだ不確定です。このような中で、現代日本の社会経済システムの問題を明らかにしたものが、正村公宏『経済が社会を破壊する—いかにして人間が育つ社会をつくるか—』（NTT出版）です。正村氏はすでに1980年代頃から日本経済の構造変化に対応した中期・長期的政策の遂行の必要性を主張し、社会保障対策、教育対策、環境対策、雇用対策などの場当たりのでない、中期・長期の政策遂行を政府・与党に提言してきました。本書は、現在の日本の政府・与党の推進する市場主義政策とは異なる立場からの重要な日本経済社会分析の書といえます。また、佐和隆光『この国の未来へ—持続可能で「豊か」な社会—』（ちくま新書）も、現在進行中の市場主義を克服し、自由で公正な社会の実現に向けたメッセージを伝えています。

（現代社会学科 高橋 真）

## 『フチクリ!』 (岡田斗志夫/幻冬舎)

「好き=才能!」。岡田斗志夫さんは、この本の中で、繰り返しこう言っています。プロのクリエイターに対して、「100%じゃないけど、ちょこっと楽しくクリエイター」している人を、岡田さんは「フチクリ」と名付けました。岡田さんは言います。プロのクリエイターなんて苦しいだけだ。それより、人生をエンジョイするフチクリになりなさいと。フチミュージシャン、フチマンガ家、フチ詩人、フチ映像作家、フチ料理評論家、などなど。さらに、好きなことを組み合わせると、新しいフチクリの可能性が生まれます。カラオケで歌うことが好きなAさん、イラストが得意なBさん、パソコンがお友達のCさん。Aさんが歌った歌を、Cさんがパソコンに取りこんでCDに焼き、それにBさんが描いたイラストをつければ、ユニークなコラボCDの出来上がり! 「好き」の組み合わせは、「才能」の組み合わせです。だから、自分の好きなことをもっと知りましょう。そして、人が好きなことも知りましょう。そこにきっと何か生まれます。

(表現文化学科 秋月高太郎)

斎藤先生、高橋先生、秋月先生、ご紹介ありがとうございました。  
各先生から紹介していただいた図書は図書館にも所蔵しています。これを機会に、読んでみてはいかがでしょうか?

- ・『沈黙の春』(レーチェル・カーソン著・青樹築一訳/新潮社) P615.88/C
  - ・『経済が社会を破壊する—いかにして人間が育つ社会をつくるか—』(玉村公宏著/NTT出版) 332.1/M
  - ・『フチクリ!』(岡田斗志夫/幻冬舎) 159/O
- ※『この国の未来へ—持続可能で「豊か」な社会—』は只今入荷待ちです。  
もう少しお待ちください。

# 図書館利用案内

## ★開館のご案内★

月曜～金曜 9:00～19:00

土・日は閉館いたします。

※礼拝中は閉館いたします(毎週月曜 10:30～11:30)

※長期休暇中や試験期間中は開館時間に変更になることがありますので、  
その都度ご案内します。

## ★貸出冊数・期間★

\*学生 7冊 / 2週間

\*教職員 無制限 / 1ヶ月

# <利用の流れ>

## ◆貸出◆

資料を探す  
(OPAC 使用)

◎資料を借りる

学生証または、ライブラリーカードと  
資料を持って、カウンターへ

※参考図書・雑誌・視聴覚資料・コミックは  
貸出していません。

◎探している資料が見つからない  
・「貸出中」または「研究室貸出中」と  
なっている  
・書架を探したけれども見つからない  
・所蔵がない



## カウンターまでお越しください

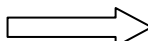
貸出中の資料の場合…「予約申込書」に記入していただきます  
☆その他の場合は、図書館員が随時対応します

※貸出期間を延長する場合、借りている本をカウンターへご提出いただくと、1回に限り、  
当日から2週間延長することができます。ただし、他の利用者からの予約が入っている  
場合や、1冊でも返却遅れの図書がある場合は、貸出期間の延長はできません。

★ 電話での貸出期間延長の受付はしていません。

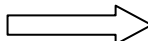
## ◆返却◆

- ・開館時間内である
- ・返却期限が過ぎた資料がある
- ・当日、別な資料を借りる予定がある
- ・紙芝居を返す



カウンターへ  
お持ちください

閉館時間に返却する



フックポストを  
ご利用ください

## 注意!!

返却期限を過ぎると貸出停止になります！

※図書館入口脇と  
1号館1階エレベータ前に  
設置しています

## 【レファレンス】

図書館の資料を使って、学習・研究上のサポートをするサービスです。

図書・雑誌・論文集などの所蔵調査、文献複写、各種データベースや事典等の利用方法についての案内も行っています。

## 【コピー】

図書館所蔵の資料を、著作権法の範囲内で複写することができます。

所定の用紙に記入し、カウンターへ提出して下さい。(※料金 1枚 10円)

### ★ 注意

- ・持ち込んだ資料やノート・プリントなどのコピーはできません。
- ・最新号の雑誌・当日の新聞のコピーはできません。
- ・同じ箇所を2枚以上コピーすることはできません。

## 【その他のサービス】

- ・文献複写…他大学図書館から当館にない資料の文献コピーを取り寄せることができます。
- ・現物貸借…他大学図書館等の所蔵図書を取り寄せ、閲覧することができます。  
ただし、館内での閲覧のみとなります。
- ・他大学図書館の利用…「学都仙台」に加盟している大学の図書館の場合、学生証があれば入館することができます。  
その他の大学図書館を利用する場合は、カウンターへお尋ねください。  
※加盟大学はホームページを参照してください。

# 文献検索ツール&データベース

### ◆文献検索◆…図書や雑誌の蔵書を調べるときに使用します。

国立国会図書館(NDL-OPAC):国内外で発行された各資料の蔵書を検索できます。

国立情報学研究所(NACSIS Webcat Plus):国立情報学研究所(NII)が提供する図書情報データベース。「連想検索機能」がついています。

国立情報学研究所(NACSIS Webcat):データベース作成に参加している1000館以上の  
国公立私立大学図書館の図書・雑誌の所蔵情報を  
検索できます。

学都仙台オンライン目録:県内の単位互換ネットワークに参加する大学・短大、及び宮城県立図書館の  
所蔵情報を同時に検索できます。

宮城県内図書館総合目録:宮城県内にある公共図書館の所蔵情報を同時に検索することができます。

### ◆オンラインデータベース◆…論文や雑誌などの文献を調べるときに使用します。

\*印は学内利用のみとなります。カウンターへお申し付け下さい。

MEDLINE:医学的文献を検索できます。

CiNii:論文情報ナビゲータ:国立情報学研究所提供。日本国内で発行された論文の検索ができます。

\* 聞蔵:朝日新聞の記事が検索できます。

\* J-Dream II:科学技術・医学文献などの情報を検索できます。

\* PsycINFO:心理学とそれに関する分野の文献が検索できます。

\* 医中誌:医学中央雑誌。国内発行の医学関連文献情報を検索できます。

\* Japan Knowledge:知識検索サイト。百科事典・辞書・ニュース・学術サイト URL 集などを集積した  
知識データベースを一括検索できます。

\* 日経 BP 記事検索:日経 BP 社が発行する雑誌のバックナンバー記事を見ることができます。

※ 利用可能になり次第、お知らせします。